



着工式開催



10月に着工するA邸の着工式が、本社事務所にてとり行われました。

A邸の工事に関わる主な協力業者さんも揃い、「宣誓文」の中にもあるように、自分の家のようなつもりで心をこめて工事にあたることを誓いました。お施主様にとってはどんな人達が工事してくれるのか、顔合わせができて皆さん安心されます。

A様もこのような形の着工式とは想像されていなかったようで、とても感激されていました。くれぐれも工事中の安全には気をつけて、とのお言葉に私も一同、改めて心に刻みました。

さあ、これからは、夢がどんどん形になっていきます。A様も私たちもわくわく、楽しい半年です。A様のご厚意で見学会もさせていただきますので、ご案内をお楽しみにお待ちください。



宣誓文

竹沢建設株式会社

- 一、私達はいつも元気に、はつらつと挨拶をします。
- 一、私達の最大の喜びはお客様の笑顔に載る事です。
- 一、私達は常に現場の整理整頓に努めると共に作業服装を清潔に保ちます。
- 一、私たちはご近所の方々のお気持ちを考えて作業を進めます。
- 一、私達はお互いの安全に注意し、完工まで完全無災害を達成します。
- 一、私達はこの現場を自分の家と思い、大切に工事を進めます。
- 一、私達は決められた工期を守り無理のない作業を進めます。
- 一、私達は決められた喫煙場所以外では喫煙しません。
- 一、私達は品質にこだわりを持ち、センスの良い仕事を心がけます。
- 一、私達は常に楽しく仕事をします。

社長のコラム 一級建築士 竹沢 彰規

何故？ 木造の家がいいのですか？



よくお尋ねのご質問です。

一般に住宅の建築工法には在来軸組工法・2×4(ツバ・イフォー)工法・鉄骨工法・RC(鉄筋コンクリート)工法があります。ここに私が考えます各工法の性能比較を表示してみましよう。(％は最近の建設実績)

建築工法での性能比較

一般的な見解ですが竹沢がまとめたものです

	鉄筋コンクリート工法(3.0%)	重量鉄骨工法(軽量共で17%)	軽量鉄骨プレハブ工法(重量共で17%)	2×4(ツバ・イフォー)・木質プレハブ工法(12.8%)	木造軸組工法(無垢材)(67.2%)
耐震性					()
耐火性					
コスト			()		
健康度					
増改築施工度					
実績(建築歴史)					

凡例 :良、 :やや良、 :可も不可も無し、 :やや悪、 :悪

この表では一般的な見解を表していますが、細部に渡って検証しますと、決してこの通りとは参りません。例えば軽量鉄骨プレハブ工法はこの表ではコストが一番低いようになっていますが本来なら一番安くできるはずのものが、実際にはSハウスさんやPホームさん等の大手メーカーが作る場合には、豪華なモデルハウスの建設・維持や宣伝広告費などの経費にとられ、コストが一番高くなっているのが現状です。ご理解して頂けますか？

また耐震性についても一般的に木造軸組工法が一番弱いように表示しましたが、現在の耐震設計法によれば、全く強度に不安はありませんし、他の工法に対して遜色は全く認められません。

さて、当社が採用しています天然無垢材を使った木造軸組工法の住宅ですが、他の工法と全く違うのがその歴史です。ご存知のように奈良法隆寺は世界最古の木造建築と言われ、築1400年とされているのですから他の工法と比較になりません。五重塔の芯柱は594年に伐採された檜材と証明されています。実にこれまで1413年もの間、あの塔を支え続けているのです。

ここで使われている檜材は天然の構造材としては第一級の素材であると言え、雨の多い日本の気候風土にマッチし、古来の伝統的建築様式がこの歴史上の建築物を支えているのです。

皆さんの周りにも古民家と呼ばれる築100年から200年の住宅の雄姿を見られるはずですが、現代の住宅も、建築工法と内外装・断熱の正確な施工によって100年住宅の建築も決して難しくないので。

この在来軸組工法は現在、日本で最も多く採用され、全戸建住宅着工件数の約70%を占めるとされています。ただ、大工さんの腕に頼るところが大きいこの工法、工期も2×4(ツバ・イフォー)工法や鉄骨プレハブ工法より長くなります。良い大工さんを抱える住宅会社を探す事が大切です。

ここで木造住宅にも大きな問題がある事を見逃してはなりません。それは最近よく木造住宅の構造材等に使用されている集成材です。薄い木材を貼り合わせて作るこの集成材は約100年前にヨーロッパで開発され、40年程前からわが国で使用されるようになり、任意のサイズの断面や湾曲させた梁材、大スパンの構造などに便利に使われていますが、残念ながらこの材はまだ歴史は浅く、接着剤に使うホルムアルデヒドの危険と共に接着品質管理のバラツキや湿潤状態による剥離の問題も出ています。梁が裂けたという事例まで報告されていますので、安全な構造材と言えるかどうか疑問と言わざるを得ません。この新建材は他の合板フローアや塩ビクロスと同じように住宅の大量生産、大量消費の為に作られた製品なのです。

最後に木造が何故良いか？という質問のお答えで、私が何より先皆さんに一番お伝えしたいのは『天然無垢材の暖かさ、フィトンチッドと呼ばれる芳香成分による森林浴効果、見るものを気持ち良くさせる健康と癒し効果』であります。

これからの住宅建築は何を置いても、安全・安心で健康な家造りが求められていると思うのです。説明するまでもなく、皆さんの誰もがこの意味をお分かいかと思います。

私達は今後もこのポリシーに拘り、住宅建設を進めて参ります。

お客様感謝祭 第3弾

さつまいも掘り大会開催

みなさ～ん、お待たせしました！！いよいよ芋掘り大会がやってきましたよ～！！今年もご家族そろってお越しくださいね。デカイモ賞もやりますよ～！！スタッフ手作りの豚汁と焼き芋をご用意してお待ちしています！！

日時：10月28日(日) 10:00～12:00 小雨決行
場所：茨木市島3丁目 竹沢建設本社建設予定地
持ち物：軍手、スコップ

*お申し込みはフリーダイヤルにてご予約を承ります 0120-525-526

